

## Endovascular Asia 2015 開催のご案内

謹啓 皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、Bay Area Endovascular Summitの発展研究会である、Endovascular Asia 2015を下記のとおり開催致しますのでご案内申し上げます。

本研究会は、血管カテーテルインターベンションに関連する最新の知見や技術を共有し、また循環器科、血管外科、放射線科など、横断的な交流を積極的に交え議論する場を提供することを、目的としております。一人でも多くの、血管インターベンションに関連する医療関係者の方々のご参加をお待ちしております。

謹白

代表世話人 河原田 修身 (国立循環器病研究センター)

EndoAsia 2015 実行幹事 全 完 (近江八幡市立総合医療センター)

**日時:** 2015年12月12日(土) 9:00 ~ 19:00  
**場所:** 京都リサーチパーク 西地区4号館 バズホール/バンケット  
 京都市下京区中堂寺南町134 (JR丹波口駅より徒歩5分)  
**参加費:** 医師/企業関係者 10,000円  
 コメディカル 3,000円  
 学生 無料

### お申込み方法

2015年12月5日までにホームページから事前参加登録をお願い致します。(http://endovascularasia.com)

### プログラム (10月28日現在の予定)

CVIT認定ライブ: 1点

バズホール プログラム		バンケット プログラム	
時間		時間	
9:00	オープニング ライブ中継① 大動脈-腸骨動脈閉塞性疾患 (近江八幡市立総合医療センターより)		
10:00	講演: Multicenter-registry results for AIOD	10:00	イメージングラボ 1) 血管エコーのここが知りたい 腎動脈 10:15 下肢動脈 10:30 下肢静脈 10:45 2) 伝説の超音波診断技師: 過去、現在そして未来 (~11:15)
10:30	アジアの次世代を担う先生方を迎えて	11:20	静脈ラボ 最新の深部静脈血栓症の管理 11:35 静脈瘤に対する血管内及び外科的療法 (~11:50)
11:00			
11:30	非動脈硬化性動脈疾患/静脈疾患 講演① アテローム性動脈硬化症との違い: 病理学的知見 講演② アテローム性動脈硬化症との違い: 臨床所見	12:30	ランチョンセミナー③ Current multidisciplinary approach for CLI patients in Korea ランチョンセミナー④ The strategy of endovascular therapy for peripheral artery disease in Korea; As a vascular surgeon's standpoint in Korea
12:00	ランチョンセミナー① My experience of future devices in endovascular therapy ランチョンセミナー② Current CTO solution of endovascular therapy in Korea	13:00	創傷ラボ 13:30 下肢救済に取り組む当院コメディカルの現状 13:45 EVTによる血行再建術と遊離非弁移植による下肢救済 14:00 症例から学ぶ
12:30	ライブ中継② 浅大腿動脈 (近江八幡市立総合医療センターより)	14:15	リハビリラボ CLI患者に最適なりハビリとは 14:35 歩行解析の歴史と下肢救済治療への応用 (~14:55)
13:00			
13:30	講演: Debulking strategy for Femoro-popliteal PAD	15:30	フットケアラボ 実践: フットケアの輪を広げよう (~17:00)
15:00	Endovascular Asia サミット		
15:30	ライブ中継③(下腿動脈, 膝窩動脈, 鎖骨下動脈, 腎動脈)(近江八幡市立総合医療センターより)		
16:00	講演: Anatomy of arteries below the ankle		
16:30	ライブ総括		
17:00	CLI Asia Build up CLI team / Maintenance debridement		
17:30	Controversy over angiosome concept / Case study		
18:00	コンペ審査結果発表		
	クロージング		

主催: Endovascular Asia 2015実行委員会

お問い合わせ: Endovascular Asia 2015 事務局 (E-mail: admin@endovascularasia.com)